

個人山行報告書

通算山行NO		報告者	村山忠彦
年月日	2010年6月13日(日・曇り)	2万5千	黒姫山
山名	北信五岳・黒姫山(2053m)		
体力度=3・普通 し 展望度=良い	技術度=3・普通	藪漕度=ない	道標=ある トイレ=なし
<b>黒姫伝説と信濃富士の黒姫山</b>			
コース とタイム	民宿－黒姫山登山道入り口6：17－古池－新道分岐7：37－しなの木8：04－しらたま平－黒姫山9：29－新道分岐－大橋登山道－大橋12：15－戸隠神告げ温泉－長泉町21：00		
標高差	上り＝登山道入り口1140 m～黒姫山2053m＝約913m 下り＝黒姫山2053m～大橋1140m＝約913m		
参加者	L後藤隆徳、世古悦子、土屋弥生、村山忠彦、全13名		



民宿をマイクロバスで出発。黒姫山登山道入り口へまもなく到着する。支度をして早々に出発。カラマツ林の中を20分程歩くと、古池に出た。所々に水芭蕉がある。花はもう終わったようだが、新緑・清流が美しい。池の右側のルートを選び湿原を抜け小さな沢を渡り山道へ入る。樹林帯の登山道が続く。

だんだんと急斜面になり、途中、笹の奥でガサガサという音にびっくり、熊かによく見ると竹の子取りの人だった。ネマガリ竹の竹の子だそうだ。

林の中の登山道は相変わらず直線的な急斜面が続く。昨日の高妻山の疲れが残っているようだ。汗はたらたら、足がやたらと重い。

ようやく新道分岐に着く。しばらく歩くと笹原の尾根に出た。気持ちよい風が体を癒す。時折ガスが切れ黒姫山が姿を現し、ほっとする。

遠くには昨日の戸隠高原、高妻山がほんの一瞬見える。しらたま平を過ぎごつごつした岩の間を登るとようやく頂上が見えてきた。最後の一登りで頂上に着いた。戸隠高原、高妻山、妙高山が見える。20分程休憩して下山。新道分岐で右の大橋林道へのルートに入る。

皆さん、道脇の山吹・山独活を土産に採取しながら、長い林道を下り駐車場に着いた。帰りは戸隠の温泉で汗を流し蕎麦を食べ帰路に着く。

※北信五岳、飯縄山・戸隠山・妙高山・黒姫山・斑尾山

※黒姫伝説は中野城主の美しいお姫様、黒姫が、城下の洪水を鎮めるため大蛇に嫁いだという伝説があるそうです。

